

人工知能のための哲学塾 東洋哲学篇



世界は残酷であり、人は弱い。人工知能がその弱さを獲得できたとき、人との新しい関係性を持つことになる。

人工知能は欲望を持てるのか？

語り尽くせない世界を語りうとする西洋、最初からそこにある世界を受け入れる東洋。二項対立から、“人工知能を含む世界”を眺み上げる。

ゲームAI開発の第一人者・三宅陽一郎『人工知能のための哲学塾』に続く、渾身の第二弾！

発売日: 2018年4月20日
出版: ビー・エヌ・エヌ新社
著者: 三宅陽一郎
ページ: 384
PDF

<https://k2s.cc/file/e5db077d258b3/6Zhhvtyle.pdf.rar>